

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	070400	2998-9103
事業コード	070401	民設民営による放課後児童健全育成事業導入事業		青少年課	
開始年度	27	年度	終了年度	年度	グループ
				放課後児童対策グループ	

事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	子ども・子育て支援事業計画・所沢市放課後こども健全育成基本方針			児童福祉法・所沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
	関連・類似事業	放課後児童健全育成事業 (生活クラブ・児童クラブ)			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 子ども支援	基本方針	子どもの育成支援の充実
事業開始の背景	平成27年度現在、市では、児童福祉法第6条の3第2項に規定される「放課後児童健全育成事業」として、公設民営の児童クラブ及び生活クラブを42クラブ、直営の児童クラブを1クラブ設置している。こうした中、平成20年代後半に入り利用希望が激増し、クラブの狭隘化や大規模化が進行したことや、平成27年度に「所沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」を施行し、達成すべき一人当たり面積を規定したことから、こうした課題に対応するため、本事業を開始したものである。				

事業の内容	目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	公設の児童クラブや生活クラブが整備されているものの、狭隘化や大規模化、保留児童の発生等が著しい緊急性の高い小学校区において、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している放課後児童に対し、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全育成を図る。				
	対象 (誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	*** 人
	小学校在籍児童			平成 27 年度	16,931 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
[民設民営児童クラブと公設民営児童クラブとの違い] ・事業としては、両事業とも児童福祉法に規定される「放課後児童健全育成事業」であり、「所沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の規定を受けることから、基本的なサービスに差はない。・公設民営児童クラブ施設は市が設置する公の施設だが、民設民営児童クラブ施設は事業者が設置するため公の施設にあらず、目的外使用に係る制限がないため、独自の取組が充実しうる点が、両事業の差異である。 [平成27年度の取組] ・平成28年度開所の民設民営児童クラブを実施する事業者を募集し、選定を行い、委託事業者を決定する。・新年度に係る児童の募集について、市の枠組みの中で周知等行う。・事業開始前のモニタリングを実施し、適切な保育にかかる確認を行う。					

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額					0		6,579
決算 (見込み含む)					0		
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)		
正規職員人件費		人	0	0.20 人	1,732		
事業費合計			0		1,732		
財源内訳	一般財源		0		1,732		2,197
	国・県支出金						4,382
	その他 ( )						

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
				***	***	1	***
活動実績	民設民営児童クラブ開所数	民設民営児童クラブ累計	クラブ	***	***	1	***
	緊急性の高い小学校区数	狭隘化/大規模化/保留等総合的に判断	小学校区	***	***	9	0

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
				目標値	***	***	40	***
				実績	***	***	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	***	***	どちらかをチェックしてください	

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	・近年の放課後児童健全育成事業に係る利用希望の増大に対する緊急的な対応として、9月補正で本事業の導入準備を行った。 ・指定管理者制度で行う公設民営児童クラブに準じる事業とすることで、事業の公平性及び効率性を担保した。	

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	・緊急性の高い小学校区はまだ多くあり、本事業を拡大する必要があるため。
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	・供給量を増やすためには、民設民営児童クラブの拡大が、即効性が高いため。 ・但し、委託料については、国県補助に則ることで、市の負担軽減を図る。
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性		
	・平成28年度より、民設民営児童クラブとして、「所沢市児童クラブKIRACCO」を設置した。指定管理者制度に準じ、既にモニタリング等実施している。 ・平成29年度に開所を予定する新たな民設民営児童クラブ導入の準備を進める。			・市が目指す放課後児童対策は、「放課後児童対策一体運営事業」であるものの、当該事業の導入には期間を要することから、本事業と併行して取り組むことで、市全体の保育環境の向上を目指していく。 ・市が目指す2,378人分の供給量達成の一施策として取組を進める。	
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	青少年課長 森田 茂明		

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	規制を受ける環境法令等	緊急事態
------	---------	-----------------	-------------	------